



2011年3月10日

みなさん、こんにちは。博物館の前にあるヒメツバキが、つぼみから薄いピンク色をのぞかせています。花が開くのも、まもなくでしょうか。

● 手作りおもちゃ教室(3月20日)、参加者募集中です！

開催中の『くらしのうつりかわり展-あかしさんちの一日-』(～21日(月・祝))では、おなじみ阿部元則さんの紙芝居とおもちゃ作り教室が、今年も行われています。

3月6日(日)に行われたのは、午前・午後2回の紙芝居。いずれも60名程度の参加者があり、子ども達は参加賞の紙コプターを手に、紙芝居やクイズを楽しみました。

内容が楽しいのはもちろんですが、おもちゃを受け取って「ありがとう」の一言を忘れていた子には、「なんか忘れてるで」と声をかける阿部さん。そんなメリハリの聞いたやり取りも、「おっちゃん紙芝居」の“味”かもしれません。



紙芝居(3月6日)

20日(日)にも午前11時から紙芝居、午後2時から手作りおもちゃ教室を予定しています。おもちゃ教室には、事前申込が必要です(材料費300円)。まだ空きがあるので、ご興味のある方は、ぜひお問い合わせくださいね☎(078)918-5400。

● 春旬祭 -当館のブースを出しました！-

2003年より毎年3月上旬に行われている春旬祭。明石駅前の銀座通りをメイン会場に行われる、このお祭りが、今年も3月5日(土)・6日(日)に開催されました。

フリーマーケットやくぎ煮コンテスト、スタンプラリーなど様々なイベントがあるほか、銀座通りにはブースが並んでにぎわいました。

今回は、文化博物館も魚の棚商店街東端付近にブースを出店、春季特別企画展『親鸞聖人750回忌記念企画 親鸞展』をアピールしました。「親鸞聖人が明石に来ますよ！」と声をかけながら、チラシや割引券の配布も行いました。



春旬祭の会場にて

まだ肌寒い中での“春のお知らせ”でしたが、『親鸞展』にはぜひ多くの方に足を運んでいただきたいです。

詳細は、この紙面でもまたお知らせしますので、ご期待下さい！